

レインボーバス通信

はじめまして。「レインボーバス通信」です。このお便りでは、区バス・乗合タクシーなど、南区における生活交通の話題を不定期でお届けしていきます。



レインボーバス通信発行に寄せて（南区自治協議会からのメッセージ）



南区自治協議会（第1部会）ではこれまで、イベント会場での区バス展示・車内装飾や、「南区公共交通完全ガイド」の作成・配布、区バス絵画コンテストの開催など、区バス等の利用啓発活動に継続的に取り組んでまいりました。

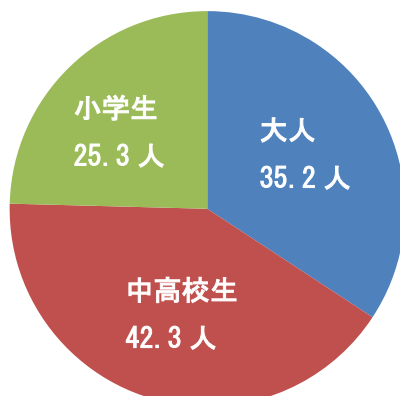


この度、活動の一環として、区バスに関するニュースや利用状況などを直接、皆様にお届けするためにレインボーバス通信を発行することにいたしました。区バスへの関心と親しみを深めていただき、区バスをはじめとする南区の生活交通を守っていくことの大切さについて、少しでもご理解いただければ幸いに存じます。

南区自治協議会第1部会 会長 佐々木 彰治

レインボーバス（南区区バス）は普段、主にどんな方が利用されているのでしょうか？

平成27年4-9月
区バスの平均利用者数（1日あたり）



合計102.8人

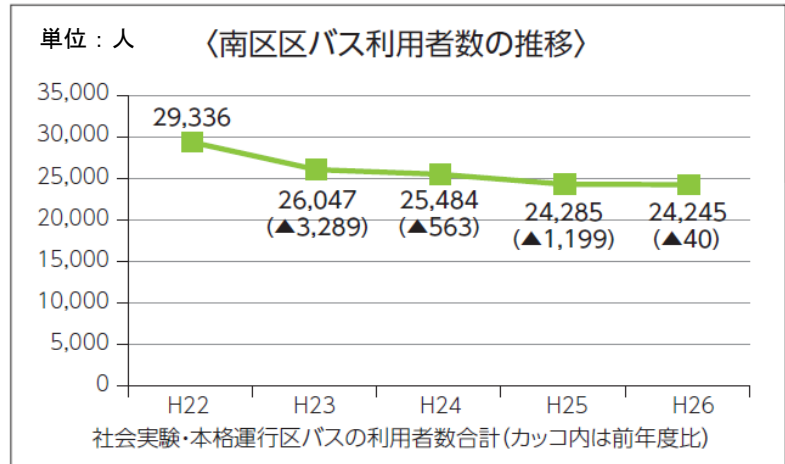
「レインボーバス（南区区バス）」は、区郊外⇄区中心部、南区⇄近隣JR駅（さつき野駅・田上駅）とを結び、南区の生活交通を確保している乗合バスです。

1日の区バス平均利用者数（H27.4-9月）は約103人で、利用の割合が高い順に、高校生による通学利用、次いで大人の通院・買い物の移動のための利用、次いで小学生の通学利用の順となっており、主に自動車を運転しない方の大切な「生活の足」として利用されています。

レインボーバス（南区区バス）の利用者数の推移について

南区の区バス利用者は、ここ数年で5,000人以上減少しており、区バスの収支率は、全区の中で最も低い状況にあります。

利用者数の減少に歯止めをかけて、一定の収支率を上回らないと、区バス路線の維持が難しくなることから、早急に改善を図っていく必要が生じています。昨年度は利用者減少に一定の歯止めがかかり、今年度に入り、ルートによっては増加傾向にある区バスもありますが、一方で昨年度を大きく下回っているルートもあります。



地域のバス路線を守るため、私達にできること

将来的に運転免許返納などにより、車を運転しない方が増えることを考えると、バス路線の維持はとても大切なことと言えます。病院でのアンケート調査でも「今はバスを利用していないが、将来的に車を運転できなくなれば、バスのお世話になるので、無くなるのは困る」との声も多くいただきました。バスが必要になった時に、バスが無くなっているという事態は避けなくてはなりません。そのためにも、

「バスに乗ることでバス路線を守る」

ことが大切です。普段は区バスに乗らない方からも、たまにでも、少しでも、月1回でも、実際に区バスに乗っていただくことが、地域のバス路線を守ることに繋がりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

たまにでも、少しでも区バスに乗ることで、地域のバス路線を守ろう！



南区の区バスは多くの応援団に支えていただいています。

前述の区バス収支率改善のためには、運賃収入だけでなく広告収入も重要です。南区では全区の中で最も多くの企業・団体の方から車体広告をいただいています。



車を運転しない方の「生活の足」、子供達の「通学の足」であるバス路線を守っていきましょう。

わたしたちは南区の区バスを応援しています。

アグリパーク	医療法人社団 恵和会 木暮歯科	白根コミ協	白根仏壇協同組合	野内歯科医院	株式会社 本間工務店
AEON イオン白根店	久保歯科医院	白根さいとう眼科	すい政さら ダイニング	仏壇 養石 福宝	マゴコロハウス
いごいの家 楽友荘 月寿荘	医療法人社団 白美会 白根大通病院	白根測量設計(株)	大光銀行	髭藤村式黒板製作所	南区観光農園協会
株式会社 NCS コーポレーション	白根ガス(株)	白根中央自動車学校	田邊 醫院	北陸開発(株)	瑞雪楼

白根健生病院 南区観光協会

〈レインボーバス通信に関するお問合せ〉

南区自治協議会事務局 新潟市南区白根1235（南区役所内）電話 025-372-6605